

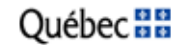
2013 | CONCOURS
de FRANÇAIS

第6回 日仏会館 フランス語 コンクール

主催 公益財団法人日仏会館



後援



協力



お問合せ・応募書類送付先

- 〒150-0013 渋谷区恵比寿 3-9-25
日仏会館 フランス語コンクール係
- ホームページ <http://mfjtokyo.or.jp>
- メール bjmfj@mfjtokyo.or.jp
- Tel 03-5424-1141
- Fax 03-5424-1200

出場者募集

- 課題テーマ
第1部門 (上級) Qu'est-ce que vous voudriez changer ?
第2部門 (中級) Quel livre ou quelle œuvre d'art vous a marqué ?
- 書類選考 応募締切
2013年10月4日 (金) 消印有効
応募資格には条件があります。詳細はウェブサイトを
ご覧いただくか、係まで問い合わせください。
- 決勝大会 スピーチと質疑
2013年11月23日 (土) 13:00 ~ 18:00 頃
日仏会館ホール
決勝大会進出者は第1部門と第2部門合わせて15名

日仏会館は以下の要領で**第6回フランス語コンクール**を開催します。今年度から、フランス語学習歴が3年未満の学生や社会人にも参加していただけるよう、中級学習者向けの第2部門を設けます。ふるってご応募ください。



フランス語コンクールは、日仏学術・文化交流を目的とする日仏会館が、フランス語教育の振興・普及を側面から支援し、言語と文化の多様性を重視した複眼的思考の養成をはかるため、日仏交流150周年を記念して2008年から開催しているスピーチコンテストです。

課題テーマに従ったフランス語のスピーチのあと審査員の質問に答えていただき、成績優秀者には東京・パリ往復旅費や4週間の語学研修費・滞在費等の賞が与えられます。

応募資格に年齢制限を設けていないため、全国各地から、高校生から社会人まで広い年齢層の参加が見られるのが大きな特徴で、書類選考で選ばれた15人による決勝大会では、一人一人の個性的で魅力あるスピーチを聞くことができます。



○ **主催** 公益財団法人日仏会館

○ **後援** 在日フランス大使館 | ケベック州政府代表部 | 朝日新聞社 | アンスティチュ・フランセ日本 | 公益財団法人フランス語教育振興協会 (APEF) | 日本フランス語フランス文学会 | 日本フランス語教育学会

○ **協力** エールフランス航空 | バリ・ロータリークラブ | 有限会社パリ生活社 | Miki Travel Agency | Henri Le Roux | 日本ロレアル株式会社 | 欧州ヤマト運輸 | ACCORD (パリ語学学校) | CIDEF (アンジェ西部カトリック大学語学学校) | CLA (ブザンソン語学センター) |

◎ 課題テーマ

- 第1部門 (上級) Qu'est-ce que vous voudriez changer ?
- 第2部門 (中級) Quel livre ou quelle œuvre d'art vous a marqué ?

◎ 応募資格

日本在住者。年齢・国籍は問わない、ただし以下のいずれかの条件に当てはまるものを除きます。

- 第1部門 (上級)
 1. 両親のいずれかがフランス語を母語としている。
 2. フランスないしフランス語圏に滞在した期間、または Lycée français international de Tokyo などフランス語による学校教育を受けた期間が、満10歳以降、通算18ヶ月を超える。
 3. 過去のフランス語コンクールまたは留学生試験で優秀な成績を収め、航空券を含む奨学金を受けたことがある。

- 第2部門 (中級)
 1. 学校 (高校・大学・語学学校) で3年以上連続してフランス語を学習した。
 2. フランスないしフランス語圏を旅行ないし滞在した日数が通算1ヶ月を超える。

◎ 応募要領

1～4をA4用紙に印刷し、日仏会館に郵送して下さい。

1. 自作のフランス語のスピーチ原稿
A4で2枚程度 (スピーチ時間は第1部門7分、第2部門5分)
テーマは下記とし、タイトルは自由につける
第1部門 (上級) Qu'est-ce que vous voudriez changer ?
第2部門 (中級) Quel livre ou quelle œuvre d'art vous a marqué ?
2. スピーチ原稿の日本語レジュメ (600字以内)
3. 応募用紙
日仏会館のウェブサイトからダウンロード
<http://mfjtokyo.or.jp>
4. 応募書類受領確認用葉書
(官製はがきの表面に住所、氏名を記入したもの)

◎ 審査

- 書類選考 応募締切
2013年10月4日 (金) 消印有効
- 決勝大会 スピーチと質疑
2013年11月23日 (土)
13:00～18:00 頃 日仏会館ホール

第1部門 (上級) スピーチ7分以内、質疑応答5分
第2部門 (中級) スピーチ5分以内、質疑応答5分

決勝大会進出者は第1部門と第2部門合わせて15名とします。
配点はスピーチと質疑応答が10点ずつで審査員5人の点数の合計により部門別に順位をつけます。

- **審査員** Janick Magne (共立女子大学教授) | Dora Tauzin (エッセイスト) | 塚本昌則 (東京大学教授) | Léna Giunta (フランス語教師) | 三浦信孝 (中央大学教授)

◎ 賞

- 第1部門 (上級)
 - ★ 日仏会館理事長賞
パリ往復航空券と4週間の語学研修・滞在 (パリ ACCORD)
 - ★ エールフランス賞
パリ往復航空券と4週間の語学研修 (アンジェ CIDEF)
 - ★ パリ生活社賞
パリ往復航空券と4週間の現地住居
- 第2部門 (中級)
 - ★ 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本賞 (協力 エールフランス航空)
パリ往復航空券と4週間の語学研修・滞在 (ブザンソン CLA)
 - ★ パリ・ロータリークラブ賞 (予定)
- 奨励賞 ★ ケベック州政府賞 ★ APEF 賞 ★ 日本ロレアル賞
- ★ 「みゆう」世界遺産賞
渡仏する入賞者に「みゆう」パリによる世界遺産を訪れるオリジナルツアー
- ★ アンリ・ルルー賞
決勝進出者にお菓子詰合せ

※ 賞の内容は変更になることがあります。

